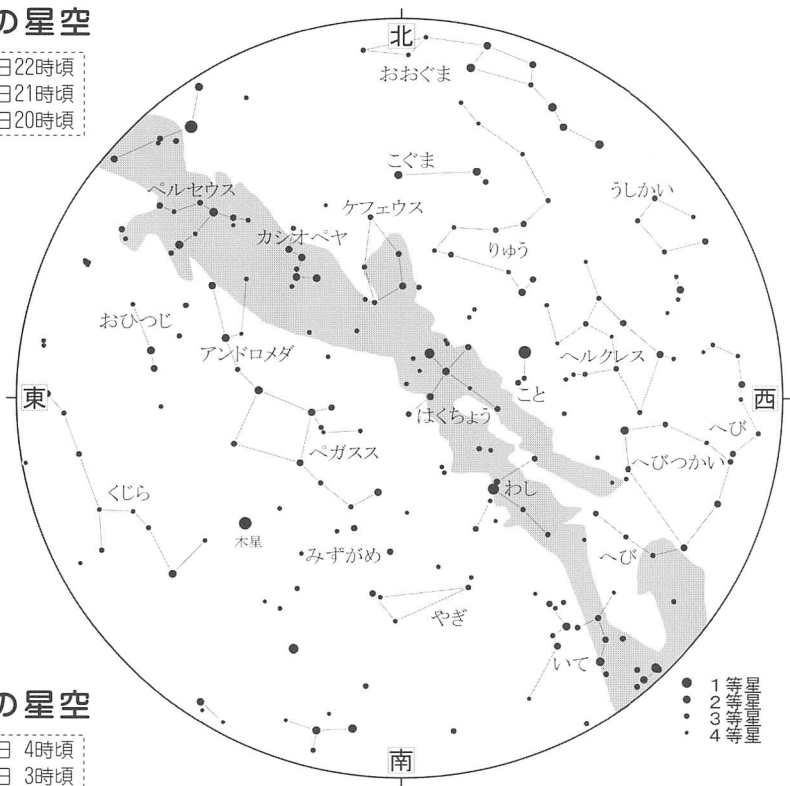


★星空ガイド

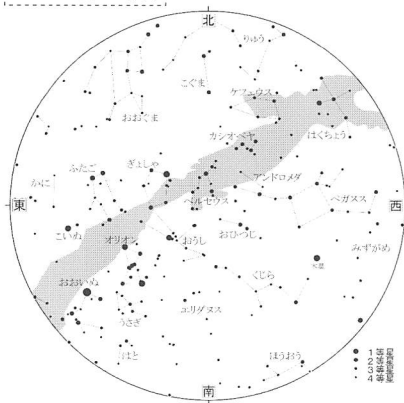
よいの星空

9月16日22時頃
10月 1日21時頃
15日20時頃



あけの星空

9月16日 4時頃
10月 1日 3時頃
15日 2時頃



[太陽と月の出入り(大阪)]

月	日	曜	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
9	16	木	5:41	18:04	13:49	23:46	7.7
	21	火	5:44	17:57	16:38	3:35	12.7
	26	日	5:48	17:50	19:00	8:15	17.7
10	1	金	5:52	17:43	23:13	13:00	22.7
	6	水	5:55	17:36	3:52	16:16	27.7
	11	月	5:59	17:29	9:46	19:44	3.3
	15	金	6:03	17:24	13:08	23:35	7.3

※惑星は2010年10月1日の位置です。

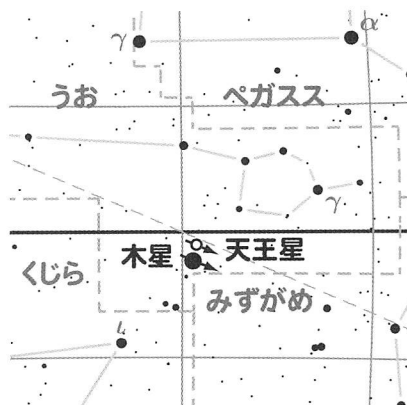
<中秋の名月>

9月22日はお月見の日です。旧暦8月15日の月のことを「中秋の名月」「十五夜」「芋名月」などと呼び、この日にはお月見団子やススキなどをお供えて月を眺めます。秋は移動性高気圧が日本列島を西から東に進み、この高気圧とともに、高温で乾燥した長江気団（揚子江気団）がやってきます。すると大陸の乾燥した空気が流れ込み太陽光が散乱されにくくなるため、空の透明度が上がります。そのために秋はくっきりとした月が見えるようになります。天高く馬肥ゆる秋、夜にはお月見をしましょう。

<木星と天王星が衝>

9月22日にはまた、木星と天王星が衝の位置に来ます。衝とは、地球から見たときに、ちょうど太陽と反対側の位置に来ることをいいます。このころは木星、天王星が一晩中観測できる観望好機となります。

この時期、実際に天王星を観測するチャンスです。天王星の明るさは5.7等級なので、街明かりのない場所で、視力のいい人ならころうじて見える明るさです。でもどの星が天王星なのか、目印がないと実際に見つけるのはかなり困難です。



木星と天王星(9/22ごろ)

しかし、このころは木星がすぐそばで輝いています。特に9月18日には、木星と天王星が0.8度まで接近します。木星は非常に明るいので、すぐに分かります。小型の望遠鏡を使えば、2つの星を同じ視野の中に見つけることができます。

木星と天王星は現在、うお座とみずがめ座のさかいめあたりで輝いています。木星を目印に、天王星を探してみましょう。

[こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
9	18	土	木星と天王星が最接近
	20	月	敬老の日/水星が西方最大離角
	22	水	中秋の名月/木星が衝/天王星が衝
	23	木	○満月(15時)/秋分の日
	24	金	金星が最大光度

月	日	曜	主な天文現象など
10	1	金	●下弦(13時)
	2	土	土星が合
	8	金	●新月(4時)/寒露
	12	火	ミラが極大
	15	金	●上弦(6時)/土星が合

江越 航(科学館学芸員)